

新型コロナウイルス感染症クラスター発生のご報告

1月18日（火）より、職員（院内在勤委託事業者含む）および、入院患者さんから新型コロナウイルス感染症の陽性者が複数名発生しており、クラスターとなっております。

現在は苫小牧保健所のほか、厚生労働省 DMAT 所属の医師の先生ならびに医学部感染制御の研究をなされている医師の先生などのご指導の下、病棟のゾーニングを徹底し感染拡大防止に努めております。

また、現在入院中の患者さんご家族様には、定期的に当院の現況と患者さんの状態を報告させていただき進めているところでございます。

継続いたしまして、当面の間、下記の通り診療を制限させていただきます。

【入院】全病棟の新規入院受け入れの一時停止

【外来】令和4年1月24日（月）午後より当面の間、外来診療休診
（新型コロナウイルスワクチン接種事業 中止）

関係者の皆さまには大変ご心配ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

尚、苫小牧保健所のご指導の下、感染の収束が確認できましたら、改めましてご報告をさせていただきます。

令和4年2月1日
社会医療法人平成醫塾 苫小牧東病院
理事長・院長 橋本 洋一